



国際学部

学部長からの挨拶

学部長

佐道 明広

国際学部で

どんな力を身につけるのか

**課題・問題を多面的に
追究できる力が大切です。**

頻繁に耳にするグローバル化とは、そもそもどんなことなのでしょう。それは、情報や人、モノ、金が国境を越えて動いていくことによって、世界中がネットワークでつながっていく状態といえます。異なる歴史や文化的伝統を持つ人々が、共存していくという、多様性を前提とした社会が生まれています。国際学部では、グローバル社会における複雑な課題・問題に取り組んでいくために、「人」の行動や「社会」の動きを様々な学問領域から研究・学修し、複言語能力の涵養に努め、国際社会が直面する諸課題を多面的に追究し、解決に取り組むことができる知識・能力を身につけることを目標としています。

Learning Point



**学修の基礎となる
高校英語の復習に
取り組んでください。**

グローバル化で大切なことは、「英語が話せる」ではなく「英語で何を話すのか」です。しかし、どれだけ伝えたいことがあっても、周りに伝わらなければ意味がありません。また、大学に入学してから学ぶ英語は、「アカデミック・イングリッシュ」と呼ばれ、高校までの英語の授業とは異なり、大学での学修や研究を英語で行うためのスキルを身につけていくことになります。

そのため、入学までの間に高校までの英語を復習し全ての基礎となる英語運用能力を伸ばしましょう。

更に、学部の専門的な授業をスムーズに迎えるため、下記通信講座やオススメ図書を読み専門分野の知見を深めましょう。